



学校だより No.3

令和8年(2026年)度
児童数590名
(5月25日現在)

「あったかことば」のあふれる学校へ

「6年生が優しく声をかけてくれたのでとてもうれしかったです。」

5月1日(金)に行われた「1年生を迎える会」のあとに1年生に感想を聞いた時に返ってきた言葉です。

西岐波小学校には、子どもたちが考えたチャレンジ目標が3つあります。

そのうちの 하나가「あったかことば」です。

自分が言われてうれしいことばや、相手が元気になることばを積極的に使って、みんなが仲良く安心して過ごせる学校にしたいという思いが込められています。

「1年生を迎える会」では、まだ緊張気味の1年生に、6年生が優しく声をかけ、クイズに正解したり、じゃんけん大会で勝ったりした時には一緒に喜び合う姿が見られました。また、うまくいかないことがあって悔しい思いをしている子がいれば、優しく声をかける姿も見られました。

みんなの優しい気持ちがいっぱいの「あったかことば」にあふれた素晴らしい集会になりました。

また、4月の下旬から5月の初旬にかけて行われた「体力テスト」では、ペア学年の上級生が下級生にやさしくコツを教えたり、下級生が上級生を見て「すご〜い」と歓声をあげたりと、こちらも「あったかことば」がいっぱいでした。応援してくれる仲間がいることで、自分がもっている力をしっかり発揮できたことと思います。

.....

今は5月30日(土)開催予定の運動会へ向けた準備が本格化しています。今年のスローガンは、児童による代表委員会での協議をもとに決めた「パワー全力! みんな輝け 運動会」です。

このスローガンへ向けて、各学年の徒競走、2・4・6年の表現運動、1・3・5年の団体競技等の練習が活発になり、6年生は、運動会の運営上の様々な係も担い、係別に打ち合わせや準備を重ねています。お昼休みにも、教室で踊りの練習をしている姿や、6年生がスローガンの掲示や応援練習をする姿も見られています。演技だけでなく、全校で運動場に集まって、開会式や応援等の練習も行い、当日へ向けて全校の気持ちも高まってきました。

5月30日の本番では、「パワー全力」で、互いに励まし合う「あったかことば」いっぱいの「みんな輝く運動会」になることと思います。当日はぜひ保護者の皆様、地域の皆様の温かい声援をお願いします。

校長 常岡 敏行

